

# autocult

VW Maxikäfer (ドイツ, 1973)

プロトタイプ

Scale 1/43

#06051

available

05/2022

Limited edition 333 Stk.



## 他にはないユニークさ

1970年代初頭、ドイツのテレビ局「ARD」は、ドイツ連邦共和国にある多くの社会施設を「ドイツ救援活動組織」という財団が資金面で支援する「Ein Platz an der Sonne」（陽の当たる場所）という抽選番組を放送していた。

1971年からは、番組の人気によって、提携都市の活動も促進され、有名人を招いてのサッカー大会など、さまざまなアクションを通じて、都市の住民に抽選会への参加が呼びかけられるようになった。1971年、ヴォルフスブルク市はさっそく最初の会場を提供してくれた。

VW工場とARD放送のコラボレーションは大成功を収め、その後も継続されることになった。1973年には、番組のために自社製のビートルを作るほどだった。このカスタムビートルの目的は、抽選に参加したドイツのショービジネス界のセレブリティを、そのオープンカーに乗せて華々しく演出することであった。

3列目のシートを設置するために、VWビートルを半分に切り、ちょうど75cmのセンターピースをはめて延長した。これで8人乗りになるはずだったが、最終的には10人乗れることが必要とされた。追加の2人分の座席を確保するため、リアには手すりを備えた2人分のエマージェンシー・ベンチシートが装着された。リアには標準的な44hpのポクサー・エンジンが搭載され、マキシ・カブリオレを時速115kmまで加速できるはずだった。しかしそれは理論上の話に過ぎなかったかもしれない。ロングホイールベースによるコーナリングが災いして、おそらくあまり快適な運転ができたとは思えないからだ。

AutoCult GmbH  
Äußere Further Straße 3  
90530 Wendelstein  
Germany

電話番号 +49 / 9129 / 296 4280  
ファックス +49 / 9129 / 296 4281  
info@autocult.de

www.autocult-models.de